

## 2022 年度活動報告書

法人名 認定 NPO 法人ミニシティ・プラス

### ① 事業活動

コロナ禍により活動が思うように出来なかった数年を乗り越え、今年度は少しずつ活動が戻ってきました。まだまだ規制がある中、私たちの活動の柱である「ミニヨコハマシティ」「ジュニア編集局」「特命子ども地域アクタープロジェクト」の3つの活動をなんとか継続してきました。

このような活動を持続可能なものにしていくために、賛助会員、サポートメンバーを増やしていき、事業の運営安定の基盤強化を図っていきます。

### ② 事業内容

#### (1) 特定非営利活動に係る活動

##### ① こどもが創るまち「ミニシティプログラム」の研究、開発に関する事業

###### 【ミニヨコハマシティ】

内容) 年間を通してのこども会議、「ミニヨコハマシティ」イベント開催、キット管理他。

日時) 2022 年 4 月～2023 年 3 月 (こども会議、中川まちなかマーケット)

2022 年 8 月 12 日 13 日 (ミニヨコハマシティ 2022@市役所アトリウム)

場所) 事務所、中川の遊歩道、横浜市役所

従事者人数) 8 人

受益対象者) ひとりで参加できる 19 才以下の横浜市民 約 1300 人

支出見込額) 千円

##### ② 「ミニシティプログラム」の普及・啓発に関する事業

###### 【他のこどものまちとの交流、発表】

内容) こども環境学会、U19 こどものまち主催者サミットへの参加。

日時) 2022 年 7 月、3 月 21 日他

場所) 東京、

従業者人数) 3 人

受益対象者) 青少年支援者 100 人

支出見込み額) 千円

###### 【横浜市緑区のこどものまちづくりイベント「ミニミニドリ」のサポート】

内容) 横浜市緑区で行うこどものまちづくりイベントのサポート

日時) 2022 年 6 月～2023 年 1 月、本番 11 月 12 日 13 日

場所) 横浜市緑区

受益対象者) 横浜市緑区のこどもたち 500 人

支出見込み額) 千円

##### ③ 地域まちづくりの活性化を目指したイベントの企画・運営に関する事業

###### 【つづきジュニア編集局】

内容) 公募で集まったジュニア記者が、こどもたちの目線でのまちの取材、ブログでの発

信、新聞発行を行う。

日時) 2022年5月～2023年3月

場所) 横浜市内、東京都市大学。

従業者人数) 5名

受益対象者) 横浜市民 35,000人

支出見込み額) 千円

#### 【MM ジュニア編集局】

内容) 公募で集まったジュニア記者が、子どもたちの目線でのみなとみらいのまちの取材、ブログでの発信、新聞発行を行う。

日時) 2022年5月～2023年3月

場所) 横浜市内、神奈川大学みなとみらいキャンパス

従業者人数) 5名

受益対象者) 横浜市民、観光客 8,000人

支出見込み額) 千円

### ③ 地方自治体や地域活動団体、国際交流団体等公益団体との協働事業

#### 【特命子ども地域アクタープロジェクト】

内容) まちづくりに積極的に関わろうとする青少年を「特命子ども地域アクター」として養成し、まちの活性化のため、現場へと派遣する。地域のにぎわいづくりなどの企画を行う。神奈川県下のこどもの社会参画にかかわりたい団体のネットワークを構築する。

日時) 2022年9月～2023年3月

場所) 神奈川県下の応募した各団体の活動場所

従業者人数) 5名

受益対象者) 神奈川県民 2,700人

支出見込み額) 500千円

### ④ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

なし

## (2) その他の事業

とくになし。